

平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【長崎県】

1 実践テーマ	【オリンピック・パラリンピック教育充実・啓発事業】
2 実施対象者	長崎市立福田小学校 全校児童職員430人 保護者30人 地域44人 合計504人
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (体育科) ② 行事名 () ③ その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック出場の夢を叶えた高平慎二選手の講話を聞くことで、夢を持つことの素晴らしさを知る。 ・実際に走る姿を見たり、一緒に走ったりすることでオリンピック選手の凄さを実感し、憧れを持つ。 ・オリンピック・パラリンピックに関心を持ち、何らかの形で参加をしたいという気持ちを高める。
5 取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピックに参加をした高平慎二選手の講演を聞く。 ・高平選手の走りを見て、オリンピック選手の凄さを肌で感じる。 ・高平選手と走る体験を通して、オリンピック・パラリンピックを身近に感じ、自分ができることや関わることがないか考える機会にする。



<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック選手を実際に見ることで、子どもたちの夢への憧れは大きく広がった。高平選手の走る姿は、ずっと子どもたちの心に残り今後の励みになると思う。 ・オリンピック・パラリンピックへの感心が、一気に高まった。この事業で得た感動は、きっと2020年東京オリンピック・パラリンピックにつながるだろう。
<p>7実践において工夫した点 （事業の特色）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・入場前に、北京オリンピック銅メダリストの高平選手のビデオを全校児童に見せることで、講演会への意欲を高めた。 ・保護者や地域の方々にも参加を呼びかけたところ多数の参加あり、盛り上がりを見せたことは、オリンピック・パラリンピックの理解を深めることにつながった。 ・子どもが、高平選手と走れる体験を仕組んだことは、一緒に走った子どもたちだけでなく、見ていた全ての子どもたちのオリンピック・パラリンピックの憧れになった。
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・隣接する中学校には陸上部があり、中学生や陸上部の保護者から「参加をしたかった。」「参加をさせたかった。」という言葉聞き、小中連携のもとでできるともっとよかったと思った。
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック・パラリンピックのための掲示板を作りたい。 ・オリンピック・パラリンピックを通じた学びをしたい。スポーツの価値、具体的にはチャレンジや努力を尊ぶ態度、ルールの尊重やフェアプレーの精進等を考える機会をつくりたい。 ・平和でより良い世界を構築する子どもの育成をオリンピック・パラリンピックの視点で考え、自分にできることを実践させたい。